

# トヨ子&としやの 市政報告

2017年  
8月号  
第24号

発行者：日本共産党大垣市議団  
発行日：2017年8月1日  
連絡先：大垣市室本町5-8  
Tel 78-6865 Fax 73-8572



笹田トヨ子 建設環境委副委員長  
子育て日本一対策委  
Eメール sanba1@sasada-toyoko.jp  
中田としや 議会運営委  
経済産業委  
Eメール nakatatoshiya015@gmail.com



## 市政改革の諸課題

### 地方議員研修会から

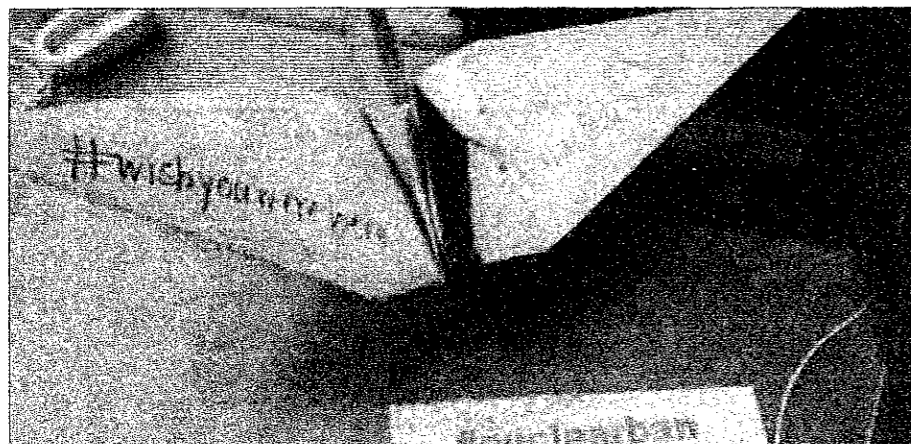
夏は各種研修会が多く開催される季節。共産党県委員会では、さきごろ全県の議員の参加を求めて地方議員研修会を開催しました。

この中で明らかになった点として、県内においても少人数学級が少ずつ広がっていること、また高すぎる国保料などについて改善の余地があることなど。他の自治体の取り組みなどで学びました。主な点について報告します。

### 国保料に関する問題

国保法44条は、加入者（患者）に特別な理由があつて医療機関に一部負担金（窓口で支払う医療費や薬代）を支払うことが困難な場合は、医療費や薬代を「減額・免

除・徴収を猶予」するものです。大垣市は要綱はありませんが、岐阜市は「岐阜市国民健康保険一部負担金減免等に関する取り扱い要綱」を作り、生活保護基準の120%から140%の収入しか



「もしあなたがここに居れば」(核兵器禁止条約可決国連会議場)  
★討議に参加することもなく、日本の政府代表は会場から去った。

い加入者に対しては、国保法44条が適用されていました。

### 国保料の算定で是正すべき項目

- ①「資産割」は固定資産税の二重取りになり、廃止するべき
- ②「均等割」の対象から子どもは除くべきである。均等割りは「人頭税」というべきもので、所得を生み出さない子どもにまで税をかけるのはいかなものか。子だくさんの家庭ほど負担が多く、子育て支援の観点からも逆行する

### 小人数学級の拡大について

35人以下の少人数学級は、国基準で小学1年生、岐阜県独自で小2・小3・中1まで実施しています。

さらに、市町村独自の少人数学級を実施している自治体は、30人程度学級を池田町・揖斐川町で実施。関市では小1から中1までを33人学級、御嵩町は小1・小2で30人以下学級の実施、中津川市・土岐市及び多治見市では中学全学年を35人程度学級にするため教員配置。飛騨市は小4で70人を超えたら35人学級を実施しています。

## トヨ子&としやの7月活動日誌

### 笹田トヨ子

【7月】

- 1日 市政報告会
- 2日 はだしっこ夏祭り
- 4日 養老鉄道ネットワーク
- 7日 生活相談
- 10日 総合計画審議会
- 11日 議会対策委員会
- 12日 裁判傍聴
- 13日 発達相談
- 15日 連合自治会研修会
- 17日 街頭宣伝
- 18日 総合計画審議会  
綱領セミナー
- 20日 編集委員会
- 21日 街頭宣伝・社保協
- 22日 共産党演説会
- 23~24日 地方議員研修会
- 28日 生活相談
- 30日 共産党創立95周年レセプション
- 31日 都市計画審議会

### 中田としや

【7月】

- 1日 内原2丁目町内会
- 2日 西濃民商総会、  
はだしっこ夏祭り
- 8日 議会活動報告会
- 9日 バスケットボール大会
- 12日 大垣警察市民監視事件裁判傍聴
- 15日 もんでこ上石津
- 16日 公設市場、夏の市場開放  
東高野球応援
- 18日 党綱領セミナー
- 23日 党県議員研修  
すのまた天王祭り
- 25日 議会だより編集委員会  
上石津地域事務所へ要望
- 27日 大垣日大高校決勝戦野球応援  
映画「スノーデン」試写会

## 共産党綱領セミナーのお知らせ

日時…8月22日(火)午後2時00分

場所…大垣市民会館3F会議室にて

概要…動画出演：党委員長・衆議院議員 志位和夫

野党共闘を推進する共産党の「綱領」とは？  
ぜひご参加下さい。

# 中田 議会活動報告会を開催

## 7月8日中川・安井地区センター

7月8日、安井地区センター・中川地区センターの2地域で議会活動報告会を開催しました。

はじめに中田議員からこの2年間の活動報告がありました。

地域の方に要望をいただいた、歩道の凸凹や交差点の拡幅等の整

備前、整備後の写真を並べて紹介し、「地域の声があつての2年間の活動だった」と振り返りました。

終わりに、「今後ともぜひ地域の声をお寄せ頂きたい」と締めくり、その後の意見交換時間では多くの要望が寄せられました。

その一部を紹介します。

- ・ 新庁舎建設の現状はどうなっているか、広報おおがきに掲載して
- ・ 図書館無料駐車時間が1時間に延びてよかった。次は無料化を
- ・ 小学校教室は冷房なく、汗でプリントをベタベタにしながらやっている。冷房導入を。



# 養老鉄道の未来をつくるネットワーク西濃

## 改善策についての意見書を提出

7月、養老線沿線3市4町は、養老線を中心とした持続可能な地域公共交通ネットワークを形成するため、「養老線交通圏地域公共交通網形成計画」を策定するに際し、パブリックコメントを募集しました。

それに合わせ、「養老鉄道の未来をつくるネットワーク西濃」は、意見書を提出しましたので、内容を抜粋し紹介します。

### 【二次交通の充実】

西大垣駅から大垣市民病院南玄関口へのルートを検討してほしい

室駅を桑名駅方面にも行けるように

### 【乗り継ぎ円滑化】

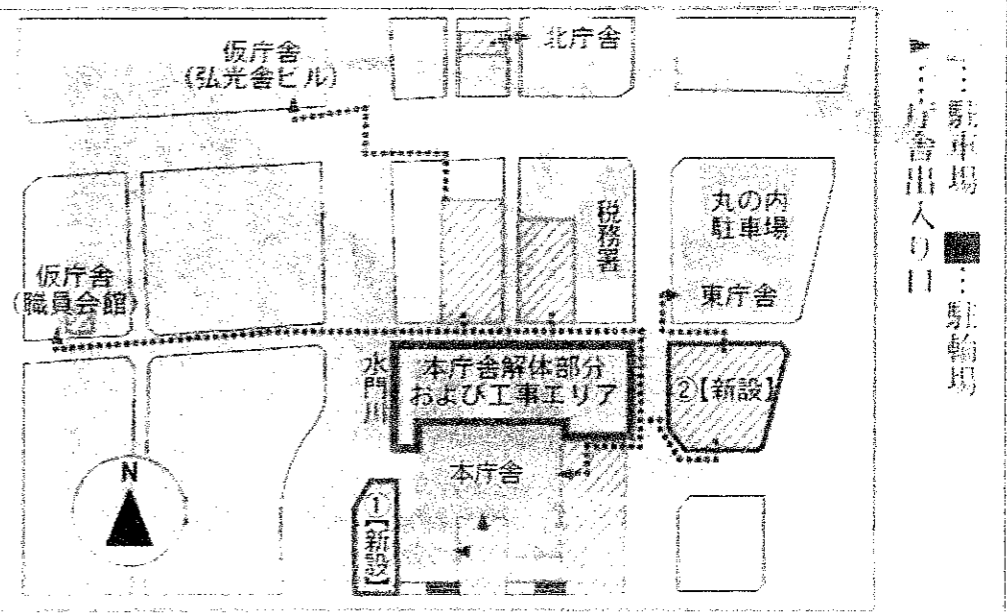
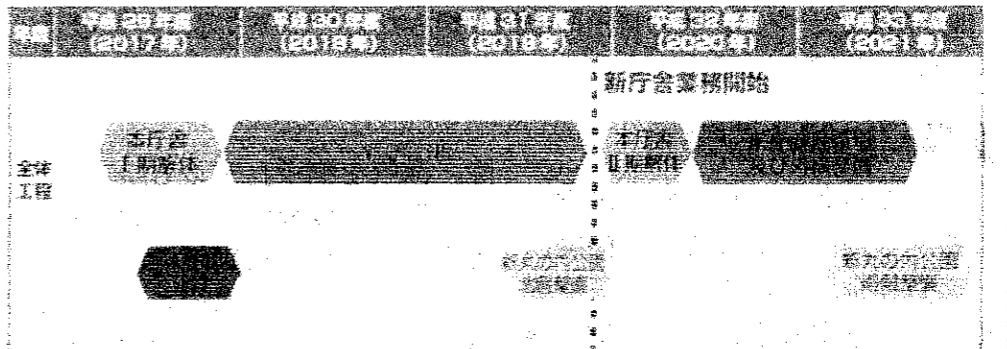
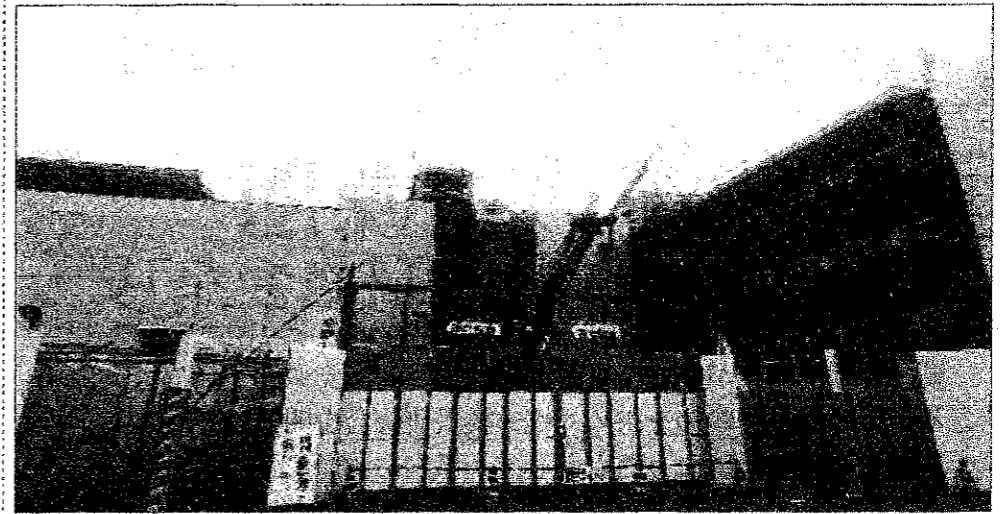
自動改札機を導入し、ICカード対応してほしい

### 【マイカーから公共交通利用誘導を】

歩車分離式信号機の増設を  
ノーカーデーの実施を

# 進む大垣市役所解体

「仮庁舎の場所がわかりにくい」との意見も。



# 総選挙に向けて

## 市民連帯の強化を

第3次安倍内閣が8月3日に発足しました。小選挙区制を頼みに圧倒的な議席を占めて、傲慢・横暴をきわめた第2次内閣ですが、首相が代わらない以上その体質は変わりません。

他方、秘密保護法で過半の学識者が反対の声を上げ、東日本大震災での原発被害や戦争法、

共謀罪法の強行に対して市民がひるまずに行動に立ち上がっています。

その声は、野党共闘を求める声となつて、参議院選挙や都議会議員選挙・仙台市長選挙で実を結びつつあります。

小選挙区制によって変わり映えしない政策をもって二大政党が争うという、財界などが願った図式は、今では完全に破綻しています。

政党がそれぞれの政策をかか

げ市民に選択を求める選挙から、今日では、結集した市民が共有できる政策をつくりそれに同意する政党が共闘して選挙をたたかう方向を、市民は選んでいます。小選挙区制が生み出した市民・野党の知恵です。

政党がぶれない自らの政策を掲げ続けるとともに、市民の求める政策に柔軟に対応することで、日本の歴史上はじめての、真に民主主義が体现された政府をつくる展望が開けます。